

不法投棄撲滅へ取組

NPO草津が一斉清掃活動

山本副理事長（右）、綾城副理事長
（同3人目）、あいさつする橋川市
長（同4人目）



草津市を拠点とする建設関連事業者102社でつくる特定非営利活動法人「草津の安全・福祉・災害救援活動を推進する市内業者会」（略称「NPO法人草津市内業者会」・理事長川森川守（株）千商代表取締役）はこ

ごみ回収作業に取り組む参加者ら



の二環として不法投棄撲滅を目指し、草津市の旧草津川沿いにおける一斉清掃活動を行った。

市民から不法投棄について多くの苦情が草津市に寄せられている現状を聞き、

「我々が立ち上がらなくては」と活動を決定。機動力と協調性を活かした不法投棄撲滅運動の取り組みを毎年行っているもの。

当日早朝、集合場所に草津市から橋川渉市長と北中建設建設部長が激励に駆け付けた。会員企業

からの参加者を前に橋川市長は、「市長任期中、災害時対応や教育事業への貢献、道路パトロールなど数々の貢献を頂いている。不法投棄に『我々が立ち上がらなければ』と取り組んで頂いていることは大変心強く、今後もご支援ご協力

をお願いしたい」と感謝の言葉を述べた。

NPO草津クリーン福祉部委員長の綾城正壽副理事長が清掃作業について説明した後、揃いの作業ジャンパーを着用した参加者47名はゴミ袋とハサミを持ち作業に出発。

作業ルートは、集合場所の草津市総合体育館駐車場を出発地点に、琵琶湖方面へ続く旧草津川に沿って、浜街道から上笠橋までの区間。草むら、溝の中まで注意深く見回り、道路沿いや河川敷に投げ込まれたごみ、通過車道の下に入り込

んだごみなどを拾い集めた。集めたごみは分別場所へ集め、手分けして焼却ごみ、空き缶類、その他のごみに分別した。

NPO法人草津市内業者会は草津市を拠点に建設業にかかわる業者が集まり平成20年6月に設立。市と連携して災害時の緊急出動等の活動、年1〜2回の市内道路清掃活動（不法投棄撲滅運動）、宿場まつりへの協賛や出店参加、市教育事業への寄付など幅広い支援活動、また市内一円の道路パトロール業務の委託業者として活動している。